

## 自己評価報告書

平成23年5月17日現在

機関番号：33904

研究種目：基盤研究 (C)

研究期間：2008～2011

課題番号：20604007

研究課題名 (和文) 「発達障害」支援と社会的包摂・社会秩序形成

—名古屋市内における意識調査に基づいて

研究課題名 (英文) A Study for Supporting “Developmental Disorder/Disability”  
by Views of Social Inclusion and Establishing Social Order  
— Based on Social Research in NAGOYA City

研究代表者

村林 聖子 (MURABAYASHI SEIKO)

愛知学泉大学・コミュニティ政策学部

研究者番号：10308801

研究分野：法哲学・法思想史

科研費の分科・細目：時限・社会秩序学

キーワード：発達障害、社会的包摂、社会秩序、社会的支援、社会意識

## 1. 研究計画の概要

「発達障害」は一人一人のニーズに合わせた個別対応が必用とされることが公的に位置づけられており、従来の知的・身体・精神「障害」分類とは異なり、双方向的な理解と参加の深まりに基づく新たな社会的支援や公的サービスの展開が期待されている。本研究は「発達障害」という新たな＜対象＞について、法哲学・臨床心理学・福祉社会学という専門分野の異なる3名がアプローチし、社会の理解度の調査や、保育・教育に従事する関係者や関係諸機関・諸組織のネットワークや協働についての調査を行うことにより、「発達障害」をめぐる新たな社会的包摂や社会秩序形成の現状と課題とを明らかにしようとするものである。

## 2. 研究の進捗状況

## 3. 現在までの達成度

## 4. 今後の研究の推進方策

## 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計 件)

〔学会発表〕(計 件)

〔図書〕(計 件)

〔産業財産権〕

○出願状況(計 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

出願年月日：

国内外の別：

○取得状況(計 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

取得年月日：

国内外の別：

〔その他〕